

# 名前

教科書を開いて、学習をしましょう。  
わからないところがあるときは、お家の人といっしょに考えてみましょう。

①4年生の教科書 P108の写真㉠の写真を見て、変わっている量をさがし、何がどのように変わっているか、考えてみましょう。

時間とともに、水そうの水が増えているね。  
一方が増えたらもう一方も増えるのかな。



めあて ↓うすい字をていねいになぞりましょう。↓

ともなって変わるものをさがし、どのように変わるか考えよう。

②PP108～109の㉠～㉢の写真を見て、表を完成させましょう。

	ともなって変わるもの	変わり方
㉠	時間 と 水の量	ふえるとふえる
㉡	と	と
㉢	と	と
㉣	と	と

**まとめ** 教科書P109をポイントを読んで、うすい字を  
なぞり、( )に言葉を書きましょう。

身のまわりには、1つの量が( )と、  
それにともなって( )量があります。

変わり方には、  
「ふえるとふえる」か  
「ふえるとへる」の  
どちらかが入ります。

**学習のふりかえり** ・今日なるほどと思ったこと・わかったこと・次に考えてみたいことを書きま  
しょう。

---

# 名前

教科書を開いて、学習をしましょう。

わからないところがあるときは、お家の人といっしょに考えてみましょう。

## 問題

同じ長さのストローを使って、正三角形を横にならべた形を作りましょう。

①教科書P110を見ながら考えましょう。

②P110の写真を見て、ともなって変わる2つの量を見つけましょう。

正三角形の数と \_\_\_\_\_

正三角形の数と \_\_\_\_\_

正三角形の数と \_\_\_\_\_

今回学習するのは…↓

めあて ↓うすい字をていねいになぞりましょう。↓

正三角形の数がふえると、  
他には何がかわっているかな。



ヒント：ものの数、長さ、時間、かさ、重さ、角度、面積などに注目しよう！！

など

## 正三角形の数とストローの本数の関係を調べよう。

③P110の表を完成させましょう。

正三角形とストローの本数

正三角形の数 (こ)	1						
ストローの本数 (本)	3						

④のヒント：1こふえるとストローは何本ふえているかな？

④正三角形の数が1こふえると、ストローの本数は何本ふえるでしょうか。

→  本

⑤正三角形を10こ作るには、ストローは何本いるでしょうか。

④で見つけた、ふえ方のきまりをもとに考えよう！

**学習のふりかえり** ・なるほどと思ったこと・わかったこと・次に考えてみたいことを書きましょう。

Blank area for writing reflections on learning.

# 名前

教科書を開いて、学習をしましょう。

わからないところがあるときは、お家の人といっしょに考えてみましょう。

## 問題

下の表は、浴そうに水を入れたときにかかった時間と、たまった水の量を表したものです。

水を入れた時間とたまった水の量

時間 (分)	0	2	4	6	8	10	12	14
水の量 (L)	0	3	6	9	12	15	18	21

①この表からどのようなことがわかるでしょうか。

- ・  とともに  がふえる。
- ・ 2分で  L ずつふえている。

表を比べるとき、見にくいな。

もっと全体を見やすくできな  
いかな。

めあて

↓ しやすい字をていねいになぞりましょう。 ↓

時間とともにふえていく水の量を折れ線グラフ  
に表し、変化のようすを読みとろう。

②グラフに表しましょう。

【方法】

(1) 表を見て点をかきこむ。

(2) 点を直線でむすぶ。

③水を入れ始めてから、7分後の水の量  
は何Lですか。

→  L



☆グラフを見ると、6分で9Lたまっていますね。それなので、9Lに1分で  
たまる水の量をたせば、答えが出そうですね！

☆2分で3Lたまるということは、1分では何Lたまるのだろう…。

④20分後には何Lの水がたまっていると予想できますか。

☆作った折れ線グラフを参考に！



→  L

⑤もう1つの浴そうの表を見ながら、表のページのグラフにかきこみましょう。



水を入れた時間とたまった水の量

時間 (分)	0	4	8	12	16
水の量 (L)	0	3	6	9	12

⑥おもてのページにかいた2つのグラフをくらべて、気がついたことやわかることを書きましょう。

☆グラフの形や、グラフから読みとったこと、そこからどのようなことがわかるか、考えて書いてみよう。



**学習のふりかえり**・なるほどと思ったこと・わかったこと・次に考えてみたいことを書きましょう。

---

# 名前

教科書を開いて、学習をしましょう。

わからないところがあるときは、お家の人といっしょに考えてみましょう。

## 問題

まさこさんの教室は、校しゃの3階にあります。階だんを使って1階の教室のゆかから3階の教室のゆかまでの高さを調べることにしました。

①だんの数がふえると、下からの高さは当ぜん高くなります。では、1階から3階まで、40だんありました。1だんの高さは15cmです。だんの数と下からの高さを表に書きましょう。

だんの数 (だん)	1	2	3	4	5	6	7
下からの高さ (cm)	15	30					

40だんまで表をかくのは大変!

きまりを見つけてかんたんにもとめられないかな。

## めあて

↓うすい字をていねいになぞりましょう。↓

だんの数と下からの高さの関係を調べよう。

①だんの数と下からの高さの間には、どのようなきまりがあるでしょうか。

だんの数      1だん   2だん   3だん   4だん   ……□だん

下からの高さ   15cm   30cm   45cm   60cm   ……○cm



1だんのとき、 $15 \times 1 = 15 \text{ cm}$

2だんのとき、 $15 \times 2 = \underline{\quad} \text{ cm}$

3だんのとき、 $15 \times \underline{\quad} = 45 \text{ cm}$

4だんのとき、 $\underline{\quad} \times 4 = 60 \text{ cm}$

□だんのとき、 $15 \times \square = \bigcirc \text{ cm}$

このきまりを使えば、何段でも、計算で高さをもとめられるね!

きまり

15cm



1だんの高さ × だんの数 = 下からの高さ

② 40 だんのときの下の高さをもとめましょう。

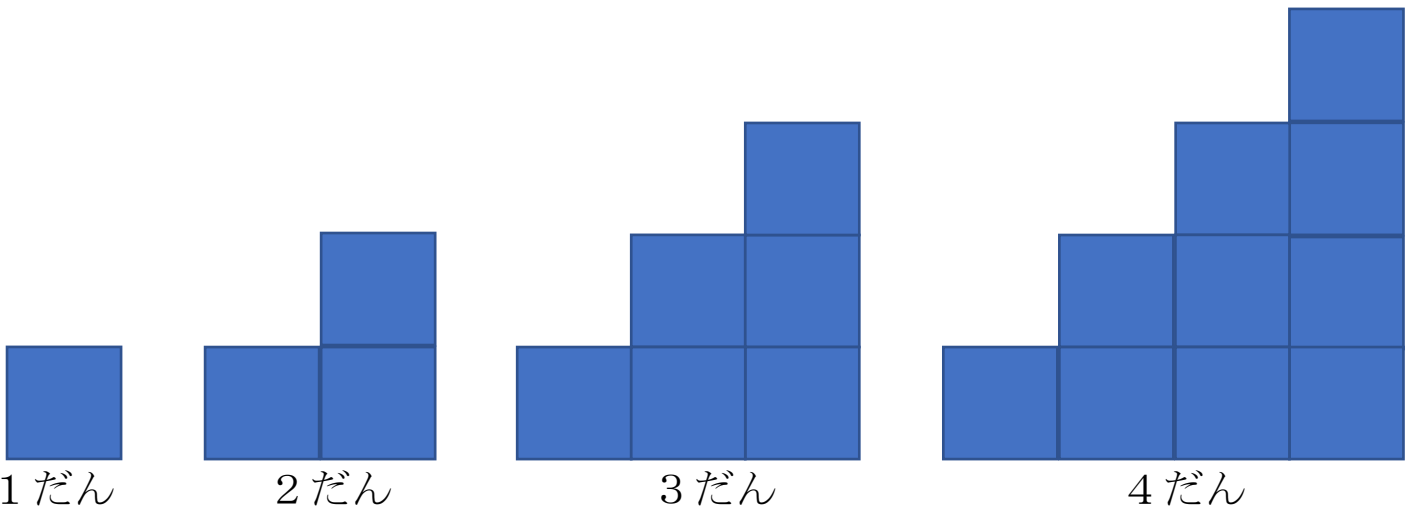
先ほど発見した、きまりを使おう！

$$\square \times \square = \square$$

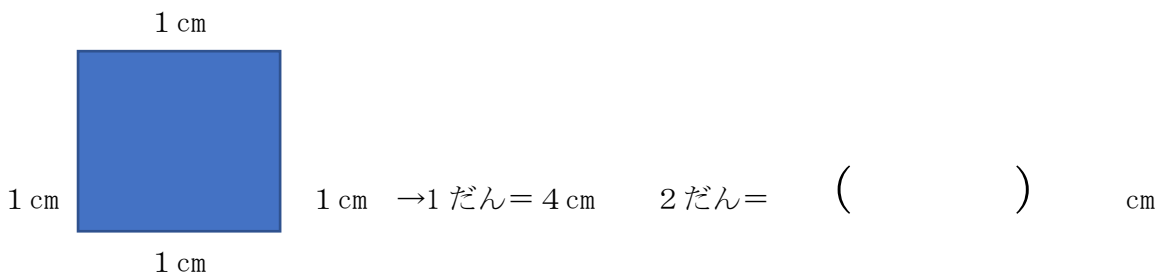
答え  cm

問題

1 辺が 1 cm の正方形の紙をならべて、下のような形を作りました。



① 1 だん、2 だんのときのまわりの長さは何 cm でしょうか。表にかいて



② だんの数とまわりの長さの変わり方には、どのようなきまりがあるでしょうか。

(表にまとめて考えましょう。)

だんの数 (だん)	1	2	3	4	5	6	7	<input type="checkbox"/>
まわりの長さ (cm)	4	8						<input type="checkbox"/>

きまり

1 だんのまわりの長さ × だんの数 = まわりの長さ

(  cm)

この問題での 1 だんのまわりの長さは何 cm だったかな。

③ 8だんのときのまわりの長さをもとめましょう。

$$\boxed{\phantom{000}} \times \boxed{\phantom{000}} = \boxed{\phantom{000}} \quad \text{答え} \quad \boxed{\phantom{000}} \text{ cm}$$

(1だんのまわりの長さ)      (だんの数)      (まわりの長さ)



④ まわりの長さが 40 cm になるのは何だんのときでしょうか。

40 cm はどこの口に入るかな。

$$\boxed{\phantom{000}} \times \boxed{?} = \boxed{\phantom{000}}$$

(1だんのまわりの長さ)      (だんの数)      (まわりの長さ)

$$\boxed{?} = \boxed{\phantom{000}} \div \boxed{\phantom{000}}$$

(だんの数)      (1だんのまわりの長さ)      (まわりの長さ)

$$\boxed{?} = \boxed{\phantom{000}} \quad \text{答え} \quad \boxed{\phantom{000}} \text{ cm}$$

(だんの数)

**学習のふりかえり**・なるほどと思ったこと・わかったこと・次に考えてみたいことを書きましょう。

---

---

